



2019年10月23日

各 位

会 社 名 シュッピン株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 小野 尚彦
 (コード番号：3179 東証第一部)
 問 合 せ 先 取締役コーポレート戦略本部長
 辻 本 拓
 (TEL. 03-3342-2944)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月7日に公表しました2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,277	741	736	481	20.40
今回修正予想 (B)	17,852	1,124	1,118	758	32.12
増減額 (B-A)	△425	383	382	277	
増減率 (%)	△2.3	51.7	51.9	57.6	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期第2四半期)	16,362	682	679	462	19.32

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間における業績は、主力のカメラ事業、時計事業において顧客毎の取引データ、ニーズに基づきご案内をするOne To Oneマーケティングの活用や戦略的な販売施策の実施を行うとともに、見込よりは顕在化が遅くなったものの9月下旬には消費増税前の駆け込み需要も加わり、ほぼ計画通りの売上高となっております。

また、今期は売上総利益率の改善に重点を置き取り組んでいる中で、カメラ事業において、買取価格の改善と計画的な値引き施策の実施等により、売上総利益率が大きく改善したこと、販売促進費等の販売管理費もコントロールできていることで各利益ともに前回の予想を大きく上回る見通しであります。

なお、通期の業績予想につきましては、消費増税後の消費マインド（反動減含む）の状況及びキャッシュレス・消費者還元制度の影響と当社で最大の商戦期であります12月商戦を含む第3四半期の進捗状況を踏まえ、予想の修正が必要になった場合に速やかに開示をいたします。

(注) 上記の業績予想は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上